

【 2 次 案 内 】

茨城大学教育学部附属小学校

令和 7 年度 教育研究発表会

学びの文脈をつくる（2年次）

～ 探究を生み出すための 転移力をみがく ～



令 和 7 年 6 月 7 日（土）

8 : 0 0 ～ 1 6 : 1 0

お申し込み

申 込 期 間 : 2025年5月16日（金）～2025年6月2日（月）23:00まで

参 加 費 : 一般 2,000円（資料代含む） 学 生 無 料

水戸市内の学校に勤務する教職員の方 1,000円

※お弁当の販売はありません。

会 場 : 茨城大学教育学部附属小学校



: 左記QRコードまたは下記URLからお願いします。

本校ホームページからもお申し込みいただけます。

当日受付もございます。お誘い合わせの上、ご参観ください。

【URL】<https://ibadaifuzoku-kenkyu.peatix.com/>

登録後、「@vc.ibaraki.ac.jp」から通知メールなどが送信されますので、こちらの

ドメイン (@vc.ibaraki.ac.jp) からのメールを受信できるように設定の上、登録をしてください。

社会情勢等で、研究会が延期または中止の場合などには、メールやHPにてお知らせ致します。

※教育関係者のみご参加いただけます。

【受付】 一般・学生：児童昇降口 来 賓：職員玄関	全体会 全体基調発表 (1学年スペース)	研究授業Ⅰ	研究授業Ⅱ	研究授業Ⅲ
---------------------------------	----------------------------	-------	-------	-------

8:00

8:50

9:20/9:30

10:10/10:20

11:00/11:10

研究授業Ⅰ 9:30～10:10				
ク ラ ス	教 科	単元名／題材名	授業者	みどころ
2-3	算 数	おお!きな数オリンピック	渡辺 誠	子どもたちは生活の中で1000より大きい数に触れていますが、10進位取り記数法の考え方について理解が不十分な様子が見られます。今回の単元では、子どもたちが大好きなゲーム形式で様々な問題に取り組み、1000より大きい数を位に注目して捉えられるようにします。また、既習事項である100より大きい数で身につけた算数的な見方・考え方を生かす場面を、子どもたちが見出していきます。1000より大きい数がもっと身近に感じられるような単元にします。
3-1	音 楽	わたしだけの音の国	秋山 充	曲を鑑賞して、様々な楽器の音色の違いに着目します。鑑賞文を書くのではなく、音楽から受けた印象やイメージをもとに、自分なりの方法（絵・言葉・音など）で自由に表現する活動を通して、「音の特徴から場面や気持ちを想像し、音楽を構造的に捉える」という見方・考え方を働かせながら、音楽のよさや面白さを味わうことをねらいとしています。
3-3	国 語	ファン・ファン・ファンタジー 「まいごのかぎ」	東ヶ崎 莉帆	「まいごのかぎ」を教材とし、場面の様子や登場人物の行動、気持ちを表す言葉などに着目して「比べる」「つなげる」という考え方を働かせながら、ファンタジーの魅力（fun）を見つけていきます。ファンタジー作品により親しめる子ども（ファン）を育てます。
6年	家庭科	“想い”を叶える清掃の デザイン	直井 裕紀	いつの間にか「時間内に決められた手順をこなす」ことが目的化してしまった清掃活動。「きれいな学校にしたい」「きれいな学校で過ごしたい」を実現するための清掃について、子どもたちが探究していきます。

お知らせ

講師派遣について

本校職員を皆様の学校へ講師として派遣いたします。学校に出向いて行うことも、オンラインを活用して遠隔で行うことも可能です。講義形式、演習形式、研修のねらいに応じて、研修計画を立てさせていただきます。ぜひご活用ください。

探究活動 研修・紹介

授業作り
研修

研究授業
への助言

校内主題研
への助言

ICTを活用し
た授業作り

総合的な学習
の時間 紹介

出前授業

研究授業2 10:20～11:00

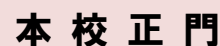
ク ラ ス	教 科	単元名／題材名	授業者	みどころ
3-3	社 会	スーパー ときめき マーケット	斯波 映帆	身近なスーパーマーケットから、子どもたちが「ときめき」を発見できる単元にします。形態の異なるスーパーマーケットと出会い、それぞれの工夫や努力を捉えながら、お店で働く人の思いと消費者の願いは重なり合っていることに気付くことができるようにします。
4-3	体 育	サカサ(逆さ) ゲーム	風野 純大	サカサゲームにチャレンジするという魅力ある学びの出会いを設定します。そのサカサゲームをクリアしていかうとするなかで「手を着く位置」や「支える力」などのポイント(コツ)をオノマトペで表現したり、思考ツールをもとに練習する場を選んだり、その理由を考えたりしていきます。そうすることで、体育的な「見方・考え方」が働くようにし、「壁倒立」や「補助倒立」に関する活動を前向きに取り組めるようにします。
6-1	道 徳	向き合い続けた先にあるもの	栃堀 亮	読み物教材「光をともした『魔法の薬』」を扱い、真理を求めて探究しようとする心情を育てていきます。「感動、畏敬の念」「よりよく生きる喜び」といった内容項目と関連させながら、向き合い続けることの難しさやよさに繰り返し焦点を当てることで、単元を通じた探究への意欲の高まりを目指します。
6-3	図画工作	アートふぞくセンター発 メタリックムービング	堀江 奈央	多種の針金と組み合わせて、子供たちが試行錯誤し、自らも楽しむことができるアート作品へと転移させていきます。「アートふぞくセンター」のセンター員として、異学年(はらからの仲間たち)を楽しませるための"遊びの基地づくり"を通して、動く仕掛けを今回はメタリックムービングで考えていきます。

研究授業3 11:10～11:50

ク ラ ス	教 科	単元名／題材名	授業者	みどころ
4-1	国 語	わた詩	宮内 翔也	詩の鑑賞および創作の見方・考え方を働かせることで、「詩ってむずかしい」を「詩って楽しい!」にします。ファウンドポエトリーという手法(好きな本から言葉を選び出し、並び替えて創作する方法)を用いながら、オリジナルの詩(わた詩)を創作します。
5-3	理 科	「水の足あと み～つけた!!」	町井 雄亮	単元を通して、流れる水の働きの3作用「浸食・運搬・堆積」と自然界での大地の変化を結びつけられるようにします。川を上流から下流の全体で捉え、「時間的・空間的」な見方や考え方を働かせながら、長い時間をかけ、川の地形や河原が変化してきたことを見いだせる子どもの姿を目指します。
6年	外国語	Dear My Friends ～伝えたい思い～	宮本 渚 ザッカリー・ ブラウン	前単元で他校の児童とオンラインで自己紹介し合った子どもたち。新しい友達との出会いに、伝えたい思いをふくらませて、初めて英語で手紙を書くことに取り組めます。目的をもって読む活動に取り組んだり、これまでに学んだ語彙や表現を活用したりしながら、自分の伝えたいこと(楽しかったこと)を英文にしていきます。

11:50	13:20	13:50/14:00	15:00/15:10	16:10
-------	-------	-------------	-------------	-------

研究協議2 15:10～16:10			
国 語(4年)	茨城県教育研修センター 菅庭 悠希 先生 茨城大学 昌子 佳広 先生	算 数	茨城県教育研修センター 根本 大輔 先生 茨城大学 荻原 文弘 先生
図画工作	茨城県教育研修センター 成田 育恵 先生 茨城大学 小口 あや 先生	体 育	茨城県教育研修センター 青野 寛子 先生 茨城大学 篠田 明音 先生
道 徳	茨城県教育研修センター 小林 宏美 先生 茨城大学 宮本 浩紀 先生		



茨城県教育委員会・茨城県教育研究会